

平成25年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
広陵町	広陵町立真美ヶ丘第二小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

・教職員が指導していた中で、地域や保護者の協力を得られることによって、児童の安全が図れ、教育効果が向上すると考えられる活動に、地域や保護者の参加を得る。

2 取組の概要

○地域コーディネーターが中心となって、地域コミュニティ協議会において学校が支援を要望する内容について、どのような形で行うのがいいのかを検討し、地域コーディネーターが地域・保護者に協力を呼びかけた。その結果、今年度行った学校支援の内容は次のようなものがある。

1. 調理実習のアシスタント

- ・6年の調理実習のアシスタントとして、地域のボランティアや保護者が調理実習のアシスタントを行った。日頃一人で学級全員の指導は難しいと言っていた先生方も、アシスタントの協力により授業が円滑にかつ楽しくできたと好評であった。

2. 栽培委員会に参加

- ・栽培委員会は校舎内の花壇の整備を行っているが、なかなか十分な手入れを行えていなかったという現実があった。しかし、今年度からは地域・保護者の協力により例年になく花苗の植え付けが行えると共に、整備状況も昨年以上のまとまりになっている。

3. 昔遊び交流会

- ・1年生生活科において「むかしからのあそびをしよう」の学習で、地域の方々に伝承遊びを教えてもらい、共に活動する。その後日、練習の成果を見てもらう時間をつくった。